

## 指定給水装置工事事業者確認票

指定番号

氏名又は名称

郵便番号・住所

代表者名

電話番号

### 1 四万十市上下水道課（広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください）（公表：可・不可）
年 月 日 ・ 未受講
（未受講の場合、その理由）※非公表

### 2 指定給水装置工事事業者の業務内容

（1）休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください）（公表：可・不可）
休業日： 営業日： 営業時間： 修繕対応時間：
（2）漏水等修繕対応の可否（公表：可・不可）
（該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能です） 屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 修繕対応不可 その他（ ）
（3）対応工事種別（公表：可・不可）
（該当部に○をつけてください） 排水管からの分岐 ～ 水道メーター（新設・改造） 水道メーター ～ 宅内給水装置（新設・改造）
（4）その他（HPアドレス、メールアドレス等）（公表：可・不可）

※ 公表にはホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに四万十市上下水道課にその旨を届け出るようお願いします。



**4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況**

・水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施工しないため不要

技能を有する者の 氏名 (公表対象外)	配水管へのサドルの取 付・穿孔、給水管の接 合、いずれの経験も有し ているか (○×を記入)	保有している資格等 (下記欄外の①～④の番号を記入)	工事 年度

上記内容の公表の可否 (公表にはホームページ等への掲載を含みます) (公表：可・不可)

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工  
(配管技能者、その他類似の名称の者を含む)
- ② 職業能力開発促進法第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者等  
(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

- ※ 資格を証明する書類の写しを添付してください。
- ※ 技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。
- ※ 行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。